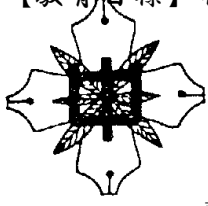


【教育目標】 将来をみつめ「学び考える力」「自他を大切にする心」「たくましく生きる力」を育てよう



十中だより

平成28年 12月20日 発行 第19号

発行者:中野区立第十中学校

成功の4つの条件

12月3日(土)、PTA卓球大会が中野体育館で開催された。十中Aチームは保護者に混じって出場した卓球部顧問若穂園先生の大活躍もあり、歴史的勝利を収めた!? また、初心者対抗戦では、十中ひよこチームが準優勝の快挙を遂げた。今回は卓球の話である。

日本卓球女子ナショナルチーム前監督で、前回のロンドン五輪で女子団体を銀メダルに導き、今夏のリオ五輪でも2大会連続のメダル獲得を実現した村上恭和氏は、ある雑誌のインタビューで次のようなことを述べている。

どの選手もオリンピックに出場し、メダルを獲得することを目標としている。しかし、オリンピックは4年に1度しか開催されず、出場できる選手はわずか3人。この高い目標を達成できる、できないかは、本気で思っているか、口先だけで言っているかの差にある。本気で思っている選手は行動するが、口先だけの選手は行動しない。

何より重要なことは諦めないこと。誰でも目標達成のために努力をするが、どこかで「ああ、もう無理かな」と思う時がある。そこで諦めたらメダル獲得はもちろん、オリンピック出場もない。メダルを手にする人は最後まで諦めない。

また、支えてくれる人が多いほど、目標達成の可能性は高まる。実力が拮抗していれば、最後に勝敗を決するのは勝利への執念と周囲からの応援の差。どの競技、どの世界でも実力と運があれば、一時は成功を手にする。しかし、より長く、より高く成功するか否かは、支えてくれる仲間や味方の多少に左右される。だから、感謝できない人は成功し続けることはできない。

私は雑誌を読みながら一人の卓球選手をイメージしていた。彼女は「天才卓球少女」として幼い頃から注目された。「子役は大成しない」と言われ、早熟の天才のその後は難しい。しかし、彼女は努力の天才でもあった。オリンピックでのメダル獲得を本気で思い、いつも動けなくなるほど体を痛めつけた。中国勢に勝つために、中国トップリーグにも参戦した。彼女のひたむきな努力と笑顔は反日感情の根強い中国でも愛された。試合後でも、疲れた素振りを見せずに観客のサインや記念写真に笑顔で応じた。周囲への感謝と気配りを忘れない彼女は、名前の通り多くの人に愛された。そして、その愛を力に変えてきた。

リオの銅メダルは、そんな彼女の人間力に魅了された五輪の神様からの贈り物のように思える。

～成功の条件～

- ・本気で思うこと
- ・行動すること
- ・諦めないこと
- ・感謝すること

世相を表す漢字が「金」に象徴されるように、オリンピックに沸いた今年も残りわずかとなった。この1年間、十中は大きな事故や混乱もなく穏やかな気持ちで終えることができそうである。

保護者及び地域の皆様には、今年も本校の教育活動に温かいご理解ご協力をいただきましたことに心から感謝を申し上げる次第です。そして、来年も教職員一同、心を一つにして教育活動の充実に努めて参る所存です。

どうか、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

体力向上の原点は食にあり

12月15日、今年度の「全国体力調査」の結果が公表され、女子の体力合計点は調査開始以来最高となった。一方、東京都は、都道府県別で中2男子が全国43位、女子が全国41位で、依然下位の状態に位置している。体を使って遊んだり走ったりする場所が少ない東京都にとって子どもたちの体力向上は大きな課題である。

十中では、体力向上の取組の一環として、昼休みの体育館・校庭の開放、水曜日に体力向上プログラム等を計画・実施している。同プログラムに参加した生徒は、学年関係なくバレー、バドミントン、トランポリンなどの運動を楽しみ、心地よい汗を流している。

一方、十中は体力向上に必要な栄養やエネルギー確保のため、給食を可能な限り実施している。今年度から、4月の始業式と入学式、3月の卒業式と修了式以外は実施している（土曜学校公開を除く）。区内のみならず、東京都で最も多い実施回数であると言っても過言でない。併せて、給食時には食べ物を大切に扱い、食べることに感謝する態度を養う指導も行っている。残食をなくす取組もその一環である。

右表は給食残食率調査の結果である。十中は、残食率が低く、給食がしっかりと食べられていることが理解できる。栄養士さんや調理師さんの美味しい給食作りに向けた努力、先生方の給食指導、保健給食委員会の活動等の成果である。そして、十中生一人ひとりが給食を大事にしている証拠である。

中野区内の先生方が集まる会で、各校の給食の残食が多いということが話題になったそうだが、十中には縁遠い話のように思える。

ある先生がこんなことを言っている。

**「担任の仕事は
給食をきちんと食べさせることと
教室を綺麗にすること」**

暴論とも言えなくもないが、担任として給食指導と環境整備をいかに大事にしているかを物語っている。このようなことを言う先生ほど、学習指導や生活指導もきちんと行っていることは言うまでもない。

十中生諸君！ 担任の先生にこれからも良い仕事をさせてあげよう！！

吹奏楽部 今年も青空コンサートに出演

11月27日（日）、吹奏楽部はJR中野駅北口広場において開催された東京中野ライオンズクラブ主催の「薬物乱用防止青空コンサート」に参加した。「アナと雪の女王」「津軽海峡冬景色」「また逢う日まで」等のおなじみのヒット曲の演奏に、街行く大勢の人々が立ち止まってその演奏に聴き入り、拍手喝采をいただいた。

最近、芸能人の薬物使用の報道が多い。覚せい剤等の薬物使用は、本人の人生を台無しにするだけでなく、家族も不幸に巻き込む。

今回のコンサートが、世の中から薬物を追放する機会となってくれることを願いたい。

残食率一覧（11月7日～18日）単位は%

| | ごはん | パン | 麺類 | 主 その 食他 | 牛 乳 | 果 物 | お かず |
|----|------|-----|-----|---------------|--------|--------|---------|
| A中 | 0.4 | 0.3 | 2.1 | 0.0 | 1.2 | 0.7 | 0.8 |
| B中 | 8.6 | 8.5 | 9.7 | 6.2 | 11.2 | 1.9 | 13.3 |
| C中 | 5.6 | 7.3 | 8.1 | 5.9 | 5.9 | 3.1 | 8.7 |
| 十中 | 1.8 | 0.2 | 0.6 | 0.9 | 1.4 | 0.0 | 1.2 |
| D中 | 11.9 | 8.5 | 7.9 | 5.4 | 16.5 | 4.7 | 11.9 |
| 平均 | 5.7 | 5.0 | 5.7 | 3.7 | 7.2 | 2.1 | 7.2 |



十中まつり ～もう誰にも止められない！？～

11月20日(日)、PTA主催「十中まつり」が開催され、十中生をはじめ、保護者及び地域の方々、近隣小学校の児童、他校PTA関係者など900名を超える来校者があり、大変な賑わいを見せた。また、各ブース(コーナー)では、PTAの方々に混じって77名の十中生がボランティアとしてまつりの運営を支えてくれた。まつり終了時には、体育館で和太鼓部と吹奏楽部が演奏を行い、フィナーレに華を添えた。

十中まつりは十中創立60周年の記念行事を支援するために実施されたPTA主催行事。本来なら、60周年時にその役目を終え、以後の開催はなかったはずである。しかし、60周年を過ぎても、十中PTAの本校への熱い思いは冷める気配もなく、まつりは昨年度に引き続き、今年度も当然のように開催された。

まつりの開催にご尽力をいただいた関係各位に主催者に代わって感謝申し上げたい。



<焼き鳥2本で100円！>



<必ず女バスに入るんだよ！>



<ボランティアの合間に…>

中学生意見発表会 ～樋口さん堂々の発表～

12月3日(土)、中野サンプラザで第29回中学生意見発表会が開催された。これは「中野区非行を生まない社会づくり連絡会」が主催する、中野区内の国都区私立16の中学校の代表生徒が意見を発表する会です。

十中からは樋口小夏さん(2A)が「平和の祭典」をテーマに、オリンピズムの精神を大切にして人権尊重の和を広げていきたい旨の発表を行った。樋口さんは16名の中で1番での発表にもかかわらず、大勢の聴衆を前にして臆することなく、落ち着いて立派な発表を行った。1・2年の学年だよりには全文が掲載されている。

また、三井大輝くん(2A)が司会者を務め、会を進行してくれた。

講評では、「発表者は、自分の意見や決意を発表するだけでなく、それを実現するよう努める責務がある。立派な意見を述べた今日の自分に恥ずかしくない生き方をしてほしい」という課題が出された。

発表会の最後、主催者から一人一人に立派な楯が授与された。



発表する樋口さん



司会の三井くん

< 各種表彰 >

○ 手帳甲子園

瀬戸 もえ (1B) 「最優秀賞」

12月17日(土)、「イイノホール」で行われた手帳甲子園で瀬戸さんが最優秀賞を受賞しました。この日は優秀賞5名によるプレゼンテーションを行い、オリジナリティ溢れるスコラ活用は他の模範であるとの理由で最優秀賞となりました。今回の手帳甲子園参加に向けて、1年B組の仲間たちが瀬戸さんへのビデオによる応援メッセージを届けてくれました。

おめでとうございます。



○ 人権作文

柴田 健介(2B) 「東京都作文委員会賞」

井山もも子(2B) 「中野区人権擁護委員賞」

中野区立第十中学校 「感謝状」

○ 税の作文

森田 馨(3C) 「優秀賞」

○ 税の標語

赤池 広太(3B) 「会長賞」

大村 実咲(3A) 「佳作」

瀧 滉大(3B) 「佳作」

○ 全国書画展覧会

今田 凜(2A) 「銀賞」

廣崎 泰紀(2A) 「銀賞」

柴田 健介(2B) 「銀賞」

阿施 秀範(3A) 「銀賞」

八巻 成(3C) 「銀賞」

山野 順平(2B) 「銅賞」

渡邊 丈(3B) 「銅賞」

和渕 朱莉(3B) 「銅賞」

○ 東京都中学校陸上選手権大会

男子2年110mH

岩下 知輝(2A) 「第6位」

○ フラッグフットボール大会

女子バスケットボール部 「敢闘賞」

○ 漢字能力検定

森田 馨(3C) 「2級」

久保田瑞生(2A) 「3級」

矢野 龍介(2A) 「4級」

常石 菜々(1B) 「5級」

○ 英語検定「準2級」

田島 彩紀(3A)、増山 莉渚(3A)

村上 理子(3A)、小林 暖(3B)

島上 陽(3B)、遠藤愛由璃(3C)

○ 英語検定「3級」

戸津 百葉(2B)、新里 唯(2B)

横山 雄大(2B)、安慶名美咲(3A)

吉田 彩花(3A)、伊東 翔太(3B)

塘崎 天昂(3C)、仲村 望(3C)

○ 英語検定「4級」

池野 龍紀(2A)、亀井 美桜(2A)

河野 知帆(2A)、井山もも子(2B)

高橋 蘭(2B)

○ 英語検定「5級」

若林 美陽(1A)、門倉ひなた(1B)

永谷 郁太(1B)、増田 智美(1B)

○ 中野区新人卓球大会

樋口 小夏(2A) 「優勝」

瀬戸 もえ(1B) 「優勝」

安藤 寛史(1B) 「第5位」

○ 中野区秋季卓球大会

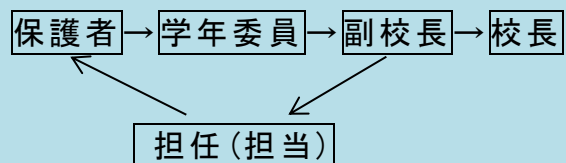
樋口 小夏(2A) 「第3位」

年末年始の緊急連絡について

12月29日(木)から1月3日(火)までの6日間、学校は教職員及び学校警備員が不在となります。

この期間、教職員への緊急連絡を必要とする場合は、以下のように対応されますようお願いいたします。

ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



副校長の連絡先については学年委員長を通じて学年委員にお伝えしてあります。